

枅富町長 皆さん、おはようございます。本日、ここに令和7年第2回定例会を招集しましたところ、議員各位におかれましては、公私何かとご多用中のところご出席を賜り、誠にありがとうございます。議案等の提案説明に入る前に、3月議会以降の町政の動き、主な事務事業の進捗状況など行政報告をさせていただきます。総務課関係では、3月に牟岐町防災士の会を初めて開催しました。4月には徳島県キッチンカー協会と災害時の応援協定の調印式を行いました。また、牟岐警察署員や海部高校第三寮生を対象にした地震・津波被害の仮想現実（VR）動画を体験していただきました。住民福祉課関係では、4月から旧海部病院が海部高校第三海部寮となり、県内外から生徒が入寮されました。生徒の転入手続きの支援をさせていただきました。また、寮のごみ収集については町内会の皆様にご迷惑をおかけしないように収集しています。健康生活課関係では、3月から5月にかけて保健事業で婦人がん検診1回、エコー検診を2回実施し、ヘルスメイトの研修会を2回開催しています。母子保健事業では、4・5歳児健診、乳幼児健診、離乳食教室をそれぞれ1回、乳幼児相談を3回実施しました。また、高齢者の保険事業と介護予防の一体的実施事業により、75歳以上の保健指導が必要な方に対し、保健師および管理栄養士が、家庭訪問等による保健指導や栄養指導を行うほか、貯筋体操・脳トレ体操の通いの場を活用し、重症化予防の健康教育や体力測定による評価を実施しました。3月には、牟岐町認知症総合支援事業検討会を開催したほか、牟岐町婦人会総会で「あなたの老後の手助けに」と題した講演会を行いました。また、徳島県病院局、海部郡3町および那賀町が連携して持続可能な地域医療体制の構築や、健康増進・疾病予防対策に取り組むことを目的とした、「海部・那賀ヘルスケアモビリティープロジェクト推進協定」を締結しました。産業課関係では、牟岐マリンフェスティバルが、4月27日に無事開催することができました。海の魅力を通じて牟岐町の魅力を体感いただけたと実感しています。企画政策課関係では、交付金を活用した事業で、本年度から、「デジタル田園都市国家構想交付金」が「新しい地方経済・生活環境創生交付金」として新たに生まれ変わりました。この交付金を活用し、「若者の人材循環を起点としたまちづくりプロジェクト」に取り組んでいます。本事業は、3年計画の3年目を迎えました。また、関西圏など町外に住む牟岐町ゆかりの方々とのネットワークを強化し、交流イベントや情報発信を通じて、町とのつながりを深めてまいります。次に、ふるさと納税ですが、令和6年度の寄付金額は、665万9千円となりました。本年度は、新たにお米の予約返礼品なども準備し、より多くの方に牟岐町を応援していただけるよう取り組んでまいります。なお、今年4月より地域おこし協力隊として新たに1名が勤務し、地域資源を活用した観光誘客や環境教育等の取り組みを行っています。建設課関係では、繰越事業は、急傾斜地崩壊対策工事（杉谷地区）が竣工し、町道横町線道路改良工事を発注しています。防災拠点整備事業では、5月8日に牟岐町役場新庁舎・海部消防組合新庁舎新築工事の入札公告を行いました。開札は6月26日に行います。敷地造成工事の進

捗率は、5月末時点で約37%です。大型重機による工事などで、近接にお住まいの方や地域の方々には、工事中大変ご迷惑をおかけしており誠に申し訳ございません。可能な限り対策などの対応をまいりますのでご理解のほどよろしくお願い申し上げます。教育委員会関係では、5月に入りシラタマ学級を開催しつつ高齢者教室・婦人学級なども開講しました。また、マリンフェスティバルの行事として親子カヌー体験教室を開催しました。これからも町全体の活気が戻るよう事業やイベント等も進めてまいります。今後も、事業等の進捗状況等ご報告させていただきますので、皆様のご指導、ご助言をよろしくお願い申し上げます。それでは、本定例会の提案説明に入りたいと思います。タブレットのリストから10番6月議会議案書をご覧ください。本定例町議会に提出の案件は、報告2件、議案7件です。議案の内訳は条例3件、補正予算3件、その他1件です。報告第3号令和6年度牟岐町一般会計継続費繰越計算書。庁舎移転事業に係る予算で令和6年度から令和7年度へ繰り越したものを繰越計算書で報告し、議会の承認を求めるものです。翌年度繰越額の総額は、4億8,320万円で財源内訳については、記載のとおりです。報告第4号令和6年度牟岐町一般会計繰越明許費繰越計算書。令和6年度から令和7年度へ繰り越した12事業に係る繰越計算書を報告し、議会の承認を求めるものです。翌年度繰越額の総額は、2億4,226万3千円で財源内訳については、記載のとおりです。議案第29号行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例。改正内容は、マイナンバーを利用できる事務の内容の変更です。議案第30号牟岐町防災・減災対策緊急支援事業基金条例。県の補助金を受けるため、防災目的基金として設置するものです。議案第31号牟岐町消防団設置条例。現在の条例が昭和41年制定とかなり古いため、現状に合わせるため、新たに制定するものです。議案第32号徳島県市町村総合事務組合規約の変更。構成団体の名称変更による規約の変更です。議案第33号令和7年度牟岐町一般会計補正予算。タブレットのリストから11番6月補正予算案（一般会計）をお開きください。今回の補正予算の総額は、4億3,443万7千円となっています。歳出の主なものを挙げますと、2款・総務費の地域情報化基盤整備事業でONU・IP告知端末修繕料などを計上。3款・民生費の老人福祉費で敬老祝金などを計上。4款・衛生費の塵芥処理費に海部郡衛生処理事務組合負担金の追加分などを計上。5款・農林水産業費の水産振興費でアワビ類放流事業の補助金などを計上。6款・商工費の地域振興費で地域おこし協力隊インターンの費用などを計上。7款・土木費の過疎対策事業費で町道東本町線改良工事などを計上。8款・消防費の防災費で清水地区避難場所整備事業などを計上。9款・教育費の事務局費で小学校児童の机購入費用などを計上。歳入では、繰越金のほか、国庫支出金、県支出金、諸収入、町債などを特定財源として充てています。歳入歳出、4億3,443万7千円を追加し、予算総額を72億9,861万円とする令和7年度一般会計補正予算です。議案

第34号令和7年度牟岐町簡易水道事業会計補正予算。タブレットのリストから12番6月補正予算案（水道事業会計）をお開きください。今回の補正予算は、企業債利息償還金を一般会計からの補助金として38万円計上し、水道事業収益の総額を1億4,623万2千円とするものです。議案第35号令和7年度牟岐町国民健康保険特別会計補正予算。タブレットのリストから13番6月補正予算案（国保特別会計）をお開きください。歳出では、総務費で355万5千円の減額、保健事業費で1万3千円の増額となっています。歳入では、繰入金で354万2千円の減額となっています。予算総額を5億4,923万8千円と定めるもので、354万2千円の減額予算です。以上で提案説明を終わりますが、詳細につきましては、関係課長などから説明をさせていただきますので、よろしくご審議のほど、お願いします。